

平成29年1月4日

三木サテライトセミナー参加者募集

生物由来の化学物質

～私たちの生活を支える分子の世界～（全4回）

開講日 : 下記のとおり

場 所 : サンサン館みき（香川県木田郡三木町大字氷上 2940 番地 1）

時 間 : 18時～19時30分

定 員 : 50名程度

申込先 : サンサン館みき TEL : 087-891-0333 FAX : 087-891-0339

そ の 他 : 受講料無料。1回限りの受講も可能です。

※なお、受講は事前申し込みが必要です。サンサン館みきまでお申込みください。

講義日程・内容等

第1回 1月26日（木）

講義名：樹木の成分と森林バイオマスの恵みを知ろう

講 師：農学部 教授 片山 健至（かたやま たけし）

内 容： 古来、樹木は人間の生活と文化の必需品を供給し、また、森林は地域と地球の環境を保全し、人類の文明を支えてきました。近年、森林バイオマスのエネルギー利用と新材料のセルロースナノファイバーが注目されています。樹木と木材の特徴、並びに森林バイオマスの恵みについて、樹木を構成する物質に基づいてお話しします。

*森林バイオマス：再生可能な、生物由来の有機性資源（化石資源は除く）で、森林由来のもの。

第2回 2月2日（木）

講義名：農薬のはなし～食の安全・安心の理解のために～

講 師：農学部 教授 佐藤 正資（さとう まさし）

内 容： 「農薬」、その言葉には何となく悪いイメージがあります。しかし、農薬は私達の豊かな生活を担う重要な物質です。本セミナーでは「食の安全・安心」を理解するために役立つ農薬の話題についてお話しします。

- ①なぜ農薬は必要なのか？（農薬の功罪）
- ②昔の農薬と今の農薬
- ③新しい害虫防除法：生物農薬（天敵）と昆虫フェロモンの利用
- ④遺伝子組み換え作物と農薬の関係

第3回 2月9日(木)

講義名: 植物の化学物質を介したコミュニケーション

講師: 農学部 教授 加藤 尚 (かとう ひさし)

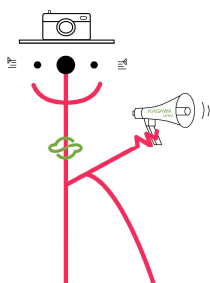
内容: 植物は他の植物や動物と化学物質を使ったコミュニケーションを行っています。この化学物質を介したコミュニケーションの内容は様々ですが、多くの場合コミュニケーションは植物が生き残り子孫を残すために行われています。このようなコミュニケーションの中には、驚くような物もあります。具体例を挙げ、この植物の化学物質を介したコミュニケーションについて話をしたいと思います。

第4回 2月16日(木)

講義名: 植物が持っている香りの話

講師: 農学部 教授 川浪 康弘 (かわなみ やすひろ)

内容: 植物はそれぞれ特有の芳香を持っていますが、フェロモンとして昆虫を引き寄せ受粉を託したり、逆に害虫を寄せ付けないよう植物を守るために産出していると考えられています。これらの香り成分は揮発性の有機化合物であり、その分子構造は、面白い特徴を持っています。これらの話題について、分かりやすくお話しします。



■申込み先

サンサン館みき

TEL:087-891-0333 FAX:087-891-0339

■問い合わせ先

香川大学 学術・地域連携推進室 地域連携推進グループ 小西

TEL:087-832-1368 FAX:087-832-1357

E-mail: chiiki2@jim.ao.kagawa-u.ac.jp